

としょかん つうしん

9月号

今回のテーマは、「いのち」です。新しい生命の誕生のよろこびや、かけがえのない存在を亡くしても失うことのない思い出。そんな思いのつまった絵本を集めてみました。



「たまごのあかちゃん」

年少向け

かんざわとしこ文 やぎゅうげんいちろう絵
福音館書店

たまごのなかでかくれんぼしてるあかちゃんはだあれ？で「おいでよ」の呼びかけに、大きさも種類も様々なたまごから、いろいろな動物のあかちゃんが生まれてきます。リズムカルな文章と、太ペンで描かれた元気いっぱいのあかちゃんの表情が楽しい絵本です。

「おへそのあな」

年中向け

長谷川義史さく
BL出版

今はまだお母さんのお腹の中の中にいるあかちゃん。でも、お母さんのおへそのあなから家族の様子を見たり聞いたりしているのです。みんなが思い思いの準備をして、あかちゃんの誕生を心待ちにしています。そして生まれる前の夜、あかちゃんからのメッセージ。命の誕生のよろこびを感じることができる絵本です。

「わすれられないおくりもの」

年長向け

スーザン・バーレイ作・絵
評論社

森のみんなからたわれていたアナグマが、年をとって死んでしまいます。かけがえのない友の死に、みんなは深い悲しみにくれますが、アナグマとの思い出を語り合うことで乗り越えていきます。アナグマが残してくれた知恵や工夫のおかげでみんなが助けあい生きていく、せつない中にも心あたたまるお話です。